

租税特別措置法による登録免許税の軽減にかかる  
証明申請家屋に居住する旨の申立書

神戸市 区長様

平成 年 月 日

所有者 住所 \_\_\_\_\_

(取得者) 氏名 \_\_\_\_\_ 印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の  
状態にありますが、自己の居住の用に供するものに相違ないことを申立てます。

記

1. 家屋の表示

所在地 \_\_\_\_\_

家屋番号 \_\_\_\_\_

2. 居住予定年月日

平成 年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法等

- 1. 売却    2. 賃貸    3. 現住家屋が借家・借間・社宅・寄宿舍・寮等
- 4. 現住家屋に証明申請者の親族等が居住    5. 処分方法等が未定    6. その他

4. 入居が登記の後になる理由

なお、証明交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り  
消され、税額の追徴を受けても異議ありません。